



図書館だより

青森県立五所川原高等学校図書委員会

第2号《令和6年6月25日発行》

担当:22HR



意外と役立つ 図書室！！

本校図書室には、様々な雑誌や新聞を購入していることを知っていましたか？皆さんに、この時期おすすめの雑誌を紹介します。

3年生の皆さん、進路志望が決定しましたか？

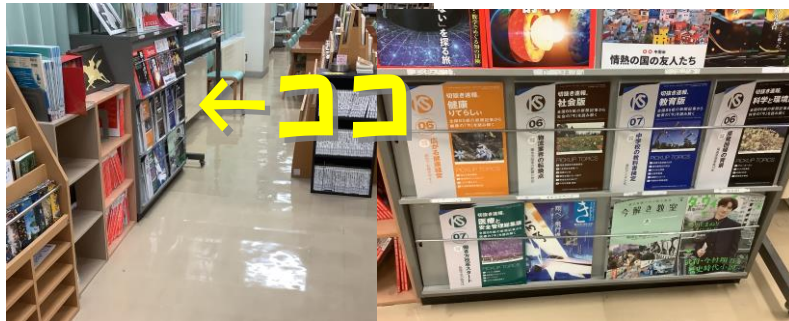
「自分は、総合型選抜・学校推薦型で受験します。」

志望理由書や学習計画書などを書いて先生に何度も提出している頃ですね。もちろん滞りなく準備が進んでいると思いますが、必要な情報が集められず、困っている人もいるのでは？

その名は「**切り抜き速報**」という雑誌です。



入り口から奥へ5歩進んだところ（定時制側）にあります。



この雑誌は、ある業者さんが、全国の新聞記事を「健康りてらしい」「社会版」「科学と環境」「医療と安全管理総集版」「教育版」という分野まとめてくれたものです。

例えば、将来「管理栄養士」になりたいけど、食に関する問題は、「短命県返上」という一言しか分からない。

こんな時は、切り抜き速報「健康りてらしい」という雑誌で、今の食や健康に関する内容の記事で現状の問題を知ることができます。

教員を目指している人ならば、「教育版」、人文系の学部に行きたい人は「社会版」、医療系従事者になりたい人ならば、「医療と安全管理総集版」を参考にすると今ホットな話題の記事がまとまっているのです。



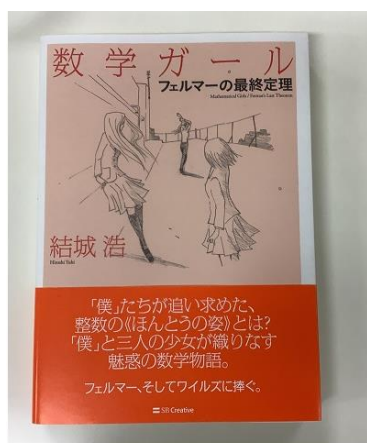
総合的な探究で、テーマが決まっていなくてもオススメです。

リクエストしてもらった**新着本**が届きました！

7月より貸出開始

今回も様々な本たちが五高の図書室にやってきました。その中から2冊紹介します！

【数学ガール フェルマーの最終定理】 結城浩



数学が好きで、数式の展開を趣味としていた「僕」。高校に入学した僕は、同じく数学が好きなクラスメイトの女子ミルカと出会い、放課後の図書室で彼女の出題する数学の問題に取り組むようになる。

本来マンガで入荷されるはずだったこの本ですが、とある先生曰く「五高生ならマンガじゃなくても理解できる」とのこと。読み込み形式でありながら、取り扱う数学的内容は本格的！

皆さん、是非この機会に「数学ガール」シリーズ、読んでみませんか？

【文系でも 3 時間でわかる 超有機化学入門】

諸藤 達也

高校二年生の理香は、文系教科は成績優秀！でも、化学がとにかく苦手。そんなとき、なかば強制的に家庭教師をつけられてしまう。その家庭教師は有機化学の研究をしている先生で…!?

この本では、原子が擬人化されていて、1つの物語として有機化学を学ぶことができます。

「線 1 本でノーベル賞」この見出しが気になる人は是非読んでみて下さい！



